



～“讃”平和を讃えて～

広響

名曲コンサート



花と緑と音楽の
おもてなし

音楽の花束

秋-冬-春

華麗なる木管楽器の饗宴とオーケストラ傑作選

「名曲」—それは、ミューズ(音楽の女神)の世界に咲く多彩な花々。名曲の数々を花束にしてお届けする年3回のシリーズ。

2020年度は流麗な木管楽器のソロにスポットを当て、各ソリストがコンチェルトや管弦楽作品で共演。ぜひ、あなたの大切な方と一緒にどうぞ。

秋

オーボエ協奏曲と
熱情のチャイコフスキー



2020 11/3 [火・祝]
15:00開演(14:00開場)

指揮：秋山和慶
オーボエ：広田智之*

モーツァルト
歌劇「フィガロの結婚」K.492 ～序曲

モーツァルト
オーボエ協奏曲ハ長調K.314(285d)*

チャイコフスキー
交響曲第4番ヘ短調Op.36

※当初予定していた出演者から一部変更となっております。

冬

クラリネット協奏曲と
リムスキー、色彩の世界



2021 1/31 [日]
15:00開演(14:00開場)

指揮：汐澤安彦
クラリネット：橋本杏奈*
ナビゲーター：假屋崎省吾

モーツァルト
歌劇「後宮からの逃走」K.384 ～序曲

モーツァルト
クラリネット協奏曲イ長調K.622*

リムスキー＝コルサコフ
交響組曲「シェラザード」Op.35*

春

フルート協奏曲と
緻密で繊細なラヴェル



2021 3/17 [水]
18:45開演(17:45開場)

指揮：沼尻竜典
フルート：ワルター・アウアー*

モーツァルト
歌劇「魔笛」K.620 ～序曲
モーツァルト
フルート協奏曲第2番ニ長調K.314(285d)*

ドビュッシー
牧神の午後への前奏曲*

ラヴェル
バレエ音楽「ダフニスとクロエ」第2組曲*

【延期公演】
2020年5月16日に予定しておりました公演を延期開催いたします。

【会場】 広島国際会議場フェニックスホール 広島市中区中島町1-5 (平和記念公園内)

料金(1回分) [税込・全席指定] S¥4,300(ペア¥6,500) A¥3,300 B¥2,300 (学生¥1,500)

※学生は小学生以上、25歳以下の学生が対象。要学生証。(広響事務局のみ取扱い)

チケット発売日 [秋]会員先行発売:9月30日(水)／一般販売:10月5日(月) [冬]会員先行発売:12月24日(木)／一般販売:1月6日(水)
[春]会員先行発売:2月12日(金)／一般販売:2月17日(水)

取り扱い=JMSアステールプラザ情報交流ラウンジ、広響事務局、チケットぴあ(Pコード:[秋]175-021 [冬]175-023 [春]187-128)、ローソンチケット(Lコード:[秋]62815 [冬]62820 [春]62811)

※Pコード、Lコードは公演により異なりますのでご注意ください。※就学前のお子様の入場はご遠慮ください。 ※やむを得ぬ事情により出演者・曲目等を変更する場合がございます。公演の最新情報は広響ホームページにてご確認ください。

花・假屋崎省吾



主催：広島市・公益財団法人広島市文化財団・公益社団法人広島交響楽協会・中国新聞社

助成：



文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

秋公演特別協賛：広島島市場株式会社 冬公演特別協賛：FRESTA

春公演特別協賛：中国電力

協賛：株式会社 花満・広島県医師会・広島市医師会

お問い合わせ：広響事務局 Tel.082-532-3080[受付時間/平日 9:00~17:20] <http://hirokkyo.or.jp>

広響公式ホームページ▶



名曲コンサート 音楽の花束

秋-冬-春

秋

春

指揮：秋山 和慶

Kazuyoshi Akiyama, Conductor

1941年生まれ。アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督（現在桂冠指揮者）、シラキウス響音楽監督、東京響音楽監督・常任指揮者、大阪フィル首席指揮者、札幌響首席指揮者、広島響首席指揮者、九州響首席指揮者などを歴任。これまでにサントリー音楽賞、渡邊曉雄音楽基金特別賞、川崎市文化賞をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞、京都音楽大賞、モービル音楽賞を受賞。2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出、また中国文化賞（広島）、徳島県表彰特別功労賞を受賞。現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、日本センチュリー交響楽団ミュージックアドバイザー（2020年4月より）、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授など多くの任を務めている。

オーボエ：広田智之

Tomoyuki Hirota, Oboe

日本フィルハーモニー交響楽団首席オーボエ奏者、ソロ・オーボエを経て、現在東京都交響楽団の首席オーボエ奏者。紀尾井ホール室内管弦楽団、トリトン晴れた海のオーケストラ、オイロス・アンサンブルのメンバーとしても活躍し、リサイタルや室内楽でも精力的に活動を行う。これまでに日本フィルハーモニー交響楽団をはじめ、東京都交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、ミラノ・スカラ座弦楽合奏団、チェコ・チェンバー・ソロイスト、ザルツブルク室内オーケストラ、モスクワ・ソロイスト、ベトナム国立交響楽団など、内外のオーケストラ、室内楽団とコンチェルトを多数協演。NHKの芸術劇場やFMリサイタルにも度々出演。近年は映像音楽の分野でも目覚ましい活躍を続けており、クラシックにとどまらず、ポップス、ジャズなどのジャンルレスな活動が注目を集める。CDはビクターエンタテインメント、オクタヴィア・レコード、日本アコースティックレコーズより多数リリース。

日本音楽コンクール、日本管打楽器コンクール審査員。

現在、上野学園大学教授、桐朋学園大学特任教授、日本オーボエ協会常任理事。

photo credit：武藤 章

冬

指揮：汐澤 安彦

Yasuhiko Shiozawa, Conductor

東京芸術大学器楽科卒業、同専攻科修了。トロンボーンを山本正人、指揮を金子 登の各氏に師事。当初、バストロンボーン奏者として読売日本交響楽団に在団、傍ら桐朋学園において斎藤秀雄氏より指揮法を学ぶ。1973年、民音指揮コンクール（現・東京国際音楽コンクール指揮部門）第2位。1975年、渡欧。ベルリン音楽大学、カラヤンアカデミーに学ぶ。帰国後、オーケストラ、吹奏楽、オペラ、合唱の各界で活躍。

殊に、オペラ「夕鶴」（團伊玖磨作曲）の指揮は数多い。これまで、東京佼成ウインドオーケストラ、二期会合唱団、東京吹奏楽団など、各常任指揮者を歴任。また、東京音楽大学シンフォニックウインドアンサンブル指揮者として永年、その任にあった。1999年、日本吹奏楽学会／第9回日本吹奏楽アカデミー賞（演奏部門）受賞。

東京吹奏楽団名誉指揮者。東京音楽大学名誉教授。

クラリネット：橋本 杏奈

Anna Hashimoto, Clarinet

カルリーノ国際クラリネットコンクール最高位、гент・コルトレイク国際クラリネットコンクール優勝。日本と英国でも多くの賞を受賞。王立音楽院卒、マイケル・コリンズに師事。12歳で初リサイタル、15歳でコンチェルトデビュー。アシュケナージ、ブラビンス、チョン・ミョンファン等名指揮者の下に数々のオーケストラと協演を重ねる。英国女王陛下主催の会に招かれるほか、皇太子御列席でイギリス室内管弦楽団とコンチェルト協演。

2005年井上道義指揮ブルックリンブリッジ（ドハティ）のソロで日本デビュー。以来日本の多くの名門オーケストラと協演、又各地主要会場にてリサイタルを行う。NHKBS、NHKFM、東京FM、英BBC放送に頻繁に登場。3枚のソロアルバムは絶賛を得る。王立バーミンガム音楽院講師及び名門ナショナルユースオーケストラのコーチ。アテア五重奏団メンバー、諸主要オーケストラの客員首席奏者としての演奏も数多い。

photo credit：Miri Saito

指揮：沼尻 竜典

Ryusuke Numajiri, Conductor

びわ湖ホール芸術監督、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア音楽監督。1990年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。以来、ロンドン響、モントリオール響、ベルリン・ドイツ響、フランス放送フィル、ミラノ・ヴェルディ響、シドニー響、チャイナ・フィル等世界各国のオーケストラに客演を重ねる。国内では新星日本響、東京フィル、名古屋フィル、日本フィル、群馬響、日本センチュリー響のポストを歴任、さらにドイツではリュベック歌劇場音楽総監督を務めオペラ公演はもちろんリュベック・フィルとのオーケストラ公演でも数々の名演を残した。ケルン歌劇場、バイエルン州立歌劇場、ベルリン・コーミッシュ・オーパー、バーゼル歌劇場、シドニー歌劇場、新国立劇場等へも客演、びわ湖ホールでも数々のプロダクションを成功に導いている。11年夏にはサイトウ・キネン・オーケストラデビュー、バルトーク《中国の不思議な役人》で絶賛を博した。14年にはオペラ《竹取物語》を作曲・世界初演、国内外で再演されている。17年紫綬褒章受章。

フルート：ワルター・アウアー

Walter Auer, Flute

ウィーン・フィル、ウィーン国立歌劇場管首席フルート奏者。ソリストとしてウィーン・フィル、ブルサ国立響、ジュール・フィル、日本センチュリー響、京響、九響、山響、サンディエゴ響、ケルンテン響などと共演。“オーケストラで歌う”ことはまさに彼が演奏で成し遂げようとしていることであり、彼の独特なサウンドを際立たせている。

J.v.カルクレウス、M.コフラー、A.ブラウに師事。A.ニコレに薫陶も受ける。ドレスデンフィルの首席奏者、ハノーファー北ドイツ放送フィルを経て、2003年よりウィーン・フィル、ウィーン国立歌劇場管の首席奏者を務める。ミュンヘン国際コンクール等、多数の国際コンクールで入賞。カメラータ、ナミレコード、マイスターミュージック、BIS等からCDを出している。常に新しいレパートリーを増やし、現代曲の委嘱や初演も行なっている。また、世界中でマスタークラス、ワークショップを開催し、後進の指導にも力を入れている。三響フルート24K（頭部管はヴェルナー・トマジ）を使用。

華道家：假屋崎 省吾

Shogo Kariyazaki

華道家。Kariyazaki Flower Professional Education School主宰。美輪明宏氏より「美をつまみだす手を持つ人」と評され、日本初の「華道家」となり、世界各地で日本伝統文化の「華道」を広める活動にも精励する。女子美術大学・特別招聘教授、フランス観光親善大使、オランダチュールップ大使などを務め、着物、ジュエリー、スカーフ、ガラス器、アーティフィシャルフラワー、棺、骨壺などのデザイン・プロデュースをおこない、デザイナーとしての才能を発揮。また、ライフワークでもある花と建物のコラボレートとなる個展「歴史的建築物に挑む」を開催。世界各国で個展やデモンストレーションを開催し、海外でも目覚ましい活動を展開している。その他、「花育」「少子化問題」「伝統工芸品の振興促進」などの地域活性を促す社会ボランティア活動も積極的に取り組み、華道歴38周年、還暦を迎え益々活躍の場を広げている。

假屋崎 省吾 オフィシャルサイト <http://kariyazaki.jp/>

■会場アクセス 演奏会へはできるだけ公共の交通機関でお越しください。

JR広島駅から……

【路線バス】所要時間：約20分

南口バスのりばA-3 ホームより、広島バス 24号線吉島営業所または吉島病院行「平和記念公園」下車すぐ

【市内電車】所要時間：約25分

広島港①行「袋町」下車、徒歩約10分／西広島②、江波⑥、宮島行「原爆ドーム前」下車、徒歩約10分

【タクシー】所要時間：約15分

